

様式第二号の八 (第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和5年6月30日

大阪府知事 殿

受 付	
令和	-5.6.30
泉農緑第	号
大阪府	

提出者  
住 所 岸和田市臨海町20-2  
氏 名 丸昌工業株式会社  
代表取締役 岡崎 義郎

電話番号 072-438-0355

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	丸昌工業株式会社
事業場の所在地	岸和田市臨海町20-2
計画期間	令和5年4月1日から令和6年3月31日まで
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	24 金属製品製造業
②事業の規模	803百万円(年間出荷額)
③従業員数	49名
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別添資料に示す

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図) 別添資料-1に示す

## 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥①	汚泥②
	排 出 量	2004 t	5.65 t
	(これまでに実施した取組) 中間処理設備により減量化している。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥①	汚泥②
	排 出 量	1913 t	10 t
	(今後実施する予定の取組) 製造方法、設備改善により発生量の抑制に努める。		

## 産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 汚泥、陶磁器くず、安定型混合廃棄物 水銀使用製品((令和元年度より)
②計画	(分別している予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 汚泥、陶磁器くず、安定型混合廃棄物、水銀使用製品

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

汚泥③	安定型混合廃棄物	陶磁器くず	水銀使用製品
0 t	4.2 t	25.96 t	0 t

②計画

汚泥③	安定型混合廃棄物	陶磁器くず	水銀使用製品
3 t	3 t	3 t	0.03 t

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状

汚泥 (廃薬品)	廃油 (廃薬品)	廃酸 (廃薬品)	廃アルカリ (廃薬品)
0.047 t	0.016 t	0.008 t	0.004 t

②計画

t	t	t	t

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥①	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	1,982 t	t
	(これまでに実施した取組) 製造方法、設備改善により発生量の抑制に努める。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥①	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	1,892 t	t
	(今後実施する予定の取組) 製造方法、設備改善により発生量の抑制に努める。		

## 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

## 産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥①	汚泥②
	全処理委託量	22 t	5.65 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0 t	5.65 t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以 外の熱回収を行う業 者	t	t
	(これまでに実施した取組)		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

汚泥③	安定型混合廃棄物	陶磁器くず	水銀使用製品
0 t	4.2 t	25.96 t	0 t
0 t	0 t	0 t	0 t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状

t	t	t	t

②計画

t	t	t	t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状

汚泥(廃薬品)	廃油(廃薬品)	廃酸(廃薬品)	廃アルカリ(廃薬品)
0.047 t	0.016 t	0.008 t	0.004 t
0.047 t	0.016 t	0.008 t	0.004 t
t	t	t	t
t	t	t	t
t	t	t	t

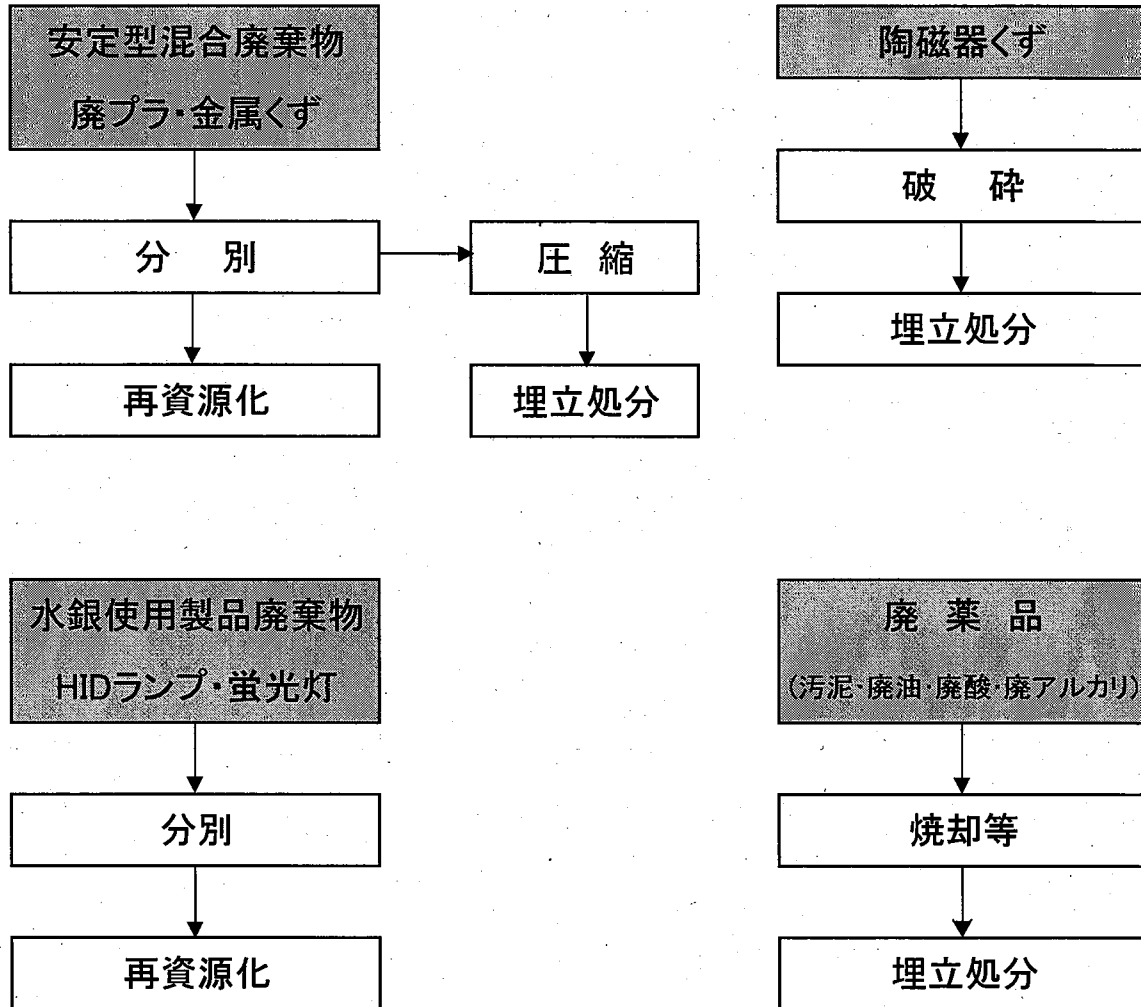


②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥①	汚泥②
	全処理委託量	21 t	10 t
	優良認定処理業者 への処理委託量	0 t	10 t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者 への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者 への処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組) 分別を強化してリサイクルを推進し、減量を図る。			
※事務処理欄			

②計画

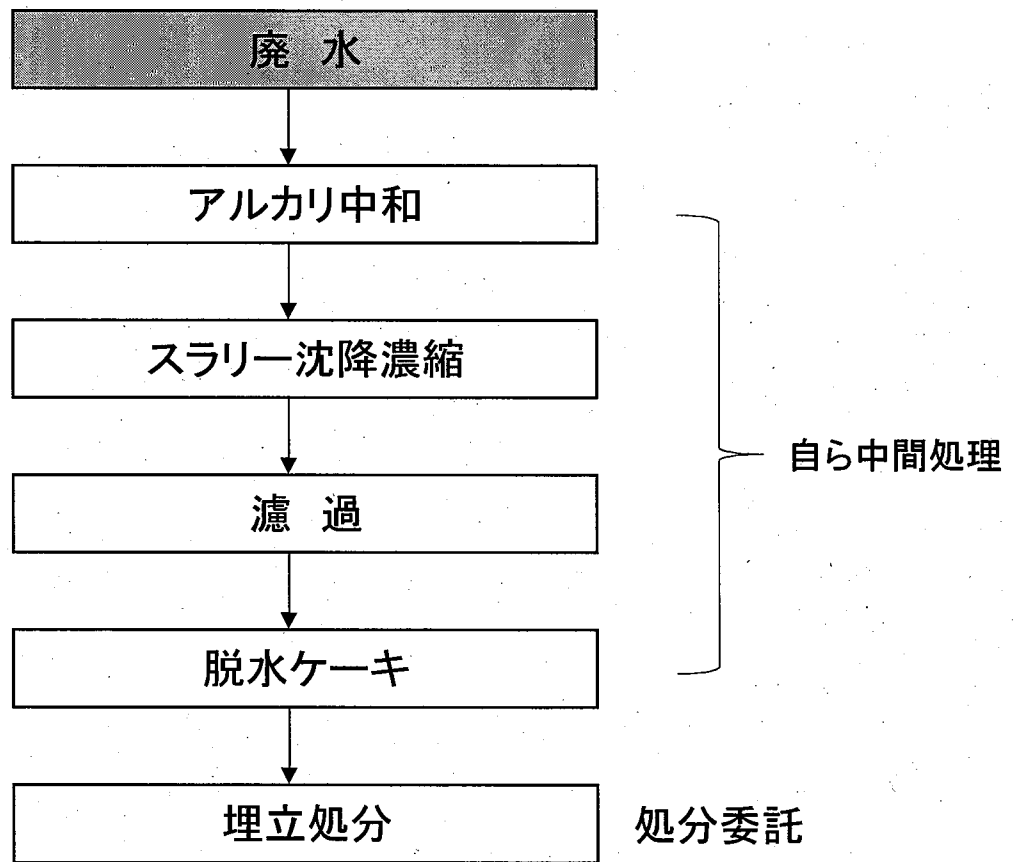
汚泥③	安定型混合廃棄物	陶磁器くず	水銀使用製品
3 t	3 t	3 t	0.03 t
3 t	0 t	0 t	0.03 t
t	3 t	t	0.03 t
t	t	t	t
t	t	t	t

処理工程フローシート



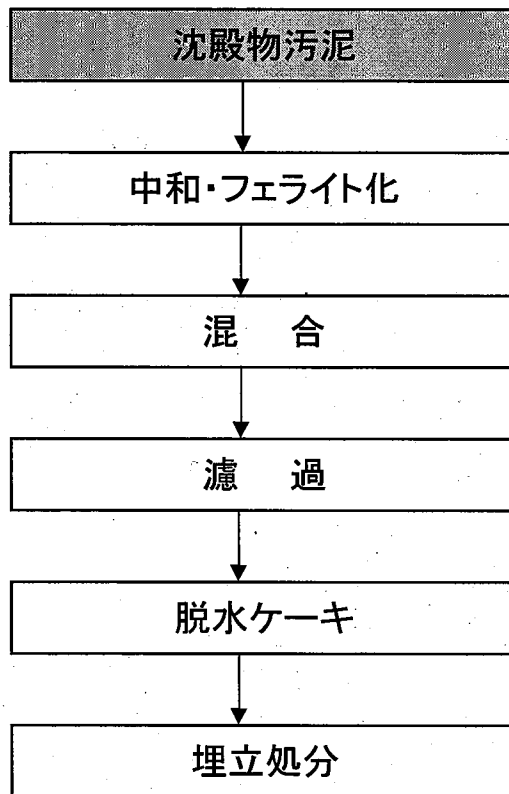
処理工程フローシート

汚泥①



処理工程フローシート

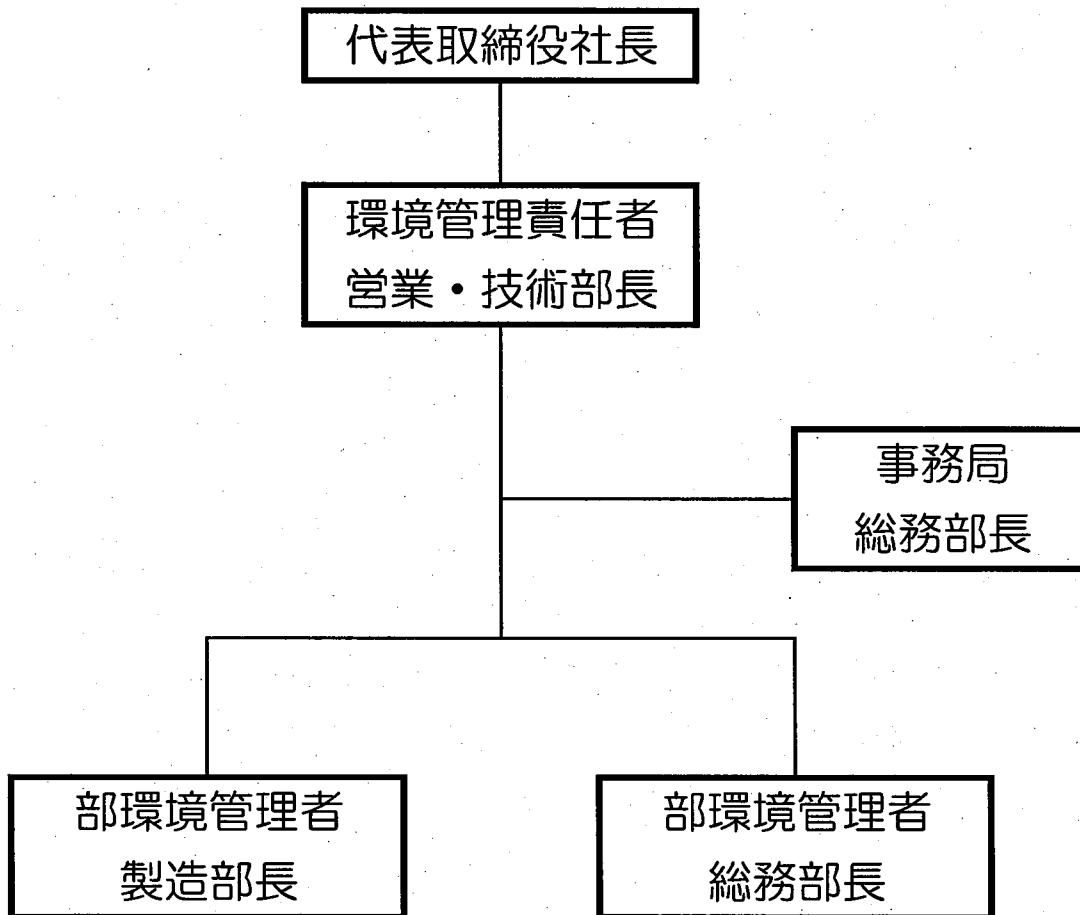
汚泥② 汚泥③



環境管理体制（組織図）

2023年6月1日

丸昌工業株式会社



- 産業廃棄物管理責任者 :
- 特別産業廃棄物管理責任者 :
- マニフェスト発行・回収の管理 :